

# 2013年3月期 決算説明会

西日本鉄道株式会社(9031)

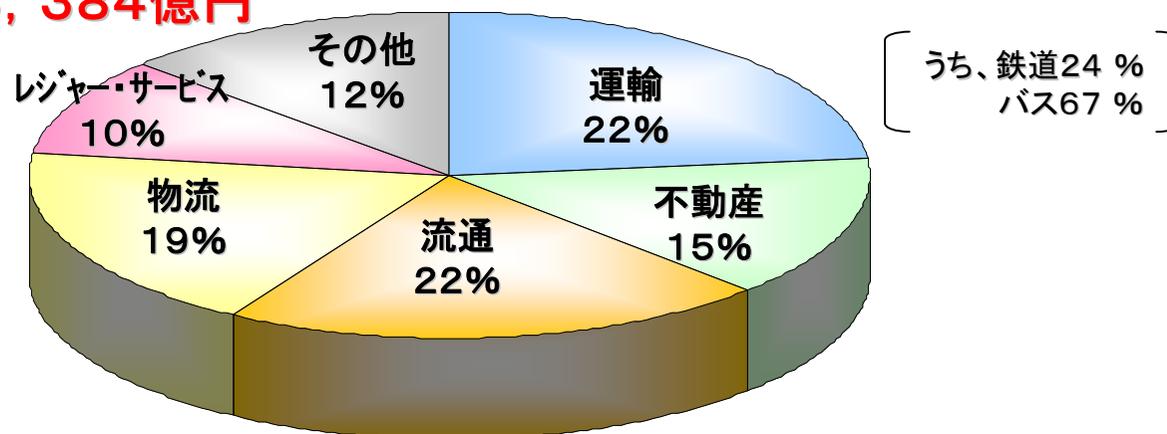
2013年5月20日(月)

# 連結営業概況(13年3月期)



- ◎ グループ会社 : 子会社76社、関連会社9社
- ◎ 特長
  - ◇ 福岡を事業基盤とする生活関連企業…運輸業、不動産業、流通業など
  - ◇ 西鉄ブランドを基盤に域外展開…国際物流事業、ホテル事業など

連結営業収益 3,384億円



セグメント	運輸業	不動産業	流通業	物流業	レジャー・サービス業	その他
営業収益	840億円	548億円	810億円	700億円	370億円	467億円
主な事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>&gt; 鉄道</li> <li>&gt; バス</li> <li>&gt; タクシー</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>&gt; 賃貸</li> <li>&gt; 分譲</li> <li>&gt; 管理</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>&gt; ストア</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>&gt; 国際物流</li> <li>&gt; 国内物流</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>&gt; ホテル</li> <li>&gt; 旅行</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>&gt; 車両整備</li> <li>&gt; 建設</li> </ul>

# 連結損益の実績(全業)



	13年3月期	12年3月期	増減	増減率
営業収益	3,384億円	3,275億円	109億円	3.3%
営業利益	176億円	150億円	26億円	17.3%
経常利益	162億円	136億円	26億円	19.3%
当期純利益	92億円	54億円	38億円	70.4%
減価償却費	197億円	206億円	▲8億円	▲4.1%
EBITDA	376億円	358億円	17億円	4.9%
設備投資	195億円	194億円	0.2億円	0.1%

## ▶ 営業収益(増収)

- ストア事業 … (株)あんくるふじやの連結子会社化による増収
- ホテル事業 … 新規ホテルの稼働、既存ホテルの稼働率向上

## ▶ 営業利益・経常利益・当期純利益(各利益とも増益)

- 運輸業、ホテル事業等での増益
- 当期純利益は、特別損失の減少もあり、過去最高益

Nishi-Nippon Railroad Co., Ltd.

※ EBITDA=営業利益+減価償却費+のれん償却費(営業費)

※ 設備投資は単純集計です。

※ 記載金額は単位未満を四捨五入。ただし、1億円に満たない金額は小数点表示。

# セグメント別損益状況

# 1. 運輸業

	13年3月期	12年3月期	増減	増減率
営業収益	840億円	843億円	▲3億円	▲0.4%
営業利益	46億円	37億円	9億円	24.8%
減価償却費	94億円	101億円	▲8億円	▲7.5%
E B I T D A	140億円	138億円	2億円	1.1%
設備投資	97億円	89億円	8億円	8.6%

➤ 営業収益の主な増減要因

- タクシー事業で減収

➤ 営業利益の主な増減要因

- 人件費、減価償却費等の減少等による増益

# ～ 鉄道事業（運輸業の内訳）～



	13年3月期	12年3月期	増 減	増減率
営業収益	224億円	224億円	▲0.3億円	▲0.2%
営業利益	33億円	27億円	5億円	19.8%
旅客収入	208億円	208億円	▲1億円	▲0.4%
旅客人員	102百万人	103百万人	▲0.2百万人	▲0.2%
（定期外）	47百万人	47百万人	▲0.1百万人	▲0.3%
（定期）	55百万人	55百万人	▲0.0百万人	▲0.2%

▶ 天神大牟田線旅客人員 ▲0.4%

- 定期外 ▲0.3%
- 定期 ▲0.4%

▶ 貝塚線旅客人員 +3.6%

- 定期外 +2.1%
- 定期 +5.1%

# ～ バス事業（運輸業の内訳）～



	13年3月期	12年3月期	増 減	増減率
営業収益	617億円	615億円	(注) 1億円	0.2%
営業利益	12億円	8億円	4億円	44.9%

(注)バス事業内取引を除くと0.6億円(0.1%減)の減収です。

乗合収入	485億円	487億円	▲1億円	▲0.3%
貸切収入	43億円	43億円	0.0億円	0.1%

乗合旅客人員	266百万人	267百万人	▲0.4百万人	▲0.2%
（定期外）	152百万人	154百万人	▲1百万人	▲1.3%
一般	145百万人	147百万人	▲2百万人	▲1.4%
高速	6百万人	6百万人	0.1百万人	1.7%
（定期）	114百万人	113百万人	1百万人	1.3%

## 2. 不動産業

	13年3月期	12年3月期	増減	増減率
営業収益	548億円	520億円	28億円	5.4%
営業利益	99億円	94億円	5億円	5.1%
減価償却費	58億円	59億円	▲1億円	▲1.3%
E B I T D A	159億円	154億円	5億円	3.3%
設備投資	46億円	49億円	▲4億円	▲7.5%

▶ 営業収益・利益の主な増減要因

- 不動産分譲事業 … マンション販売好調、リノベーションマンション販売戸数の増加

# ～不動産業の内訳～



## 《不動産賃貸事業》

	13年3月期	12年3月期	増減	増減率
営業収益	273億円	267億円	6億円	2.3%
営業利益	67億円	64億円	4億円	5.8%

## 《不動産分譲事業》

	13年3月期	12年3月期	増減	増減率
営業収益	201億円	180億円	21億円	11.6%
営業利益	27億円	26億円	1億円	4.2%

販売戸数	637区画	625区画	12区画	1.9%
(マンション)	334戸	307戸	27戸	8.8%
(戸建)	303区画	318区画	▲15区画	▲4.7%

### 3. 流通業

	13年3月期	12年3月期	増減	増減率
営業収益	810億円	743億円	67億円	9.0%
営業利益	▲0.4億円	7億円	▲7億円	—
減価償却費	10億円	9億円	2億円	19.9%
E B I T D A	10億円	16億円	▲6億円	▲35.9%
設備投資	23億円	12億円	10億円	82.8%

➤ 営業収益の主な増減要因

- ストア事業 … 競合店の影響等による既存店の減収  
株あんくるふじやの連結子会社化による増収

➤ 営業利益の主な増減要因

- ストア事業 … 既存店の減収に加え、改装等による費用の増により減益

## 4. 物流業

	13年3月期	12年3月期	増減	増減率
営業収益	700億円	709億円	▲9億円	▲1.3%
営業利益	18億円	18億円	▲0.1億円	▲0.9%
減価償却費	7億円	8億円	▲1億円	▲14.1%
EBITDA	24億円	26億円	▲1億円	▲4.9%
設備投資	5億円	5億円	▲0.2億円	▲4.5%

➤ 営業収益の主な増減要因

- 国際物流事業 … 欧州・アジアでの航空貨物取扱高の減少等
- 国内物流事業 … ロジスティクス業務の減少等

# ～物流業の内訳～



## 《 国際物流事業 》

	13年3月期	12年3月期	増 減	増減率
営業収益	692億円	695億円	▲3億円	▲0.4%
営業利益	17億円	16億円	1億円	3.7%
航空輸出(重量)	113千トン	124千トン	▲11千トン	▲9.5%
航空輸入(件数)	369千件	381千件	▲12千件	▲3.3%
海運輸出(TEU)	47千TEU	45千TEU	2千TEU	4.9%
海運輸入(TEU)	52千TEU	51千TEU	1千TEU	3.1%

※参考(海外子会社取扱高)

航空輸出(重量)	63千トン	68千トン	▲5千トン	▲8.0%
航空輸入(件数)	256千件	262千件	▲5千件	▲2.2%
海運輸出(TEU)	33千TEU	31千TEU	2千TEU	6.4%
海運輸入(TEU)	30千TEU	28千TEU	1千TEU	5.4%

## 5. レジャー・サービス業

	13年3月期	12年3月期	増減	増減率
営業収益	370億円	355億円	15億円	4.2%
営業利益	14億円	1億円	13億円	—
減価償却費	22億円	23億円	▲1億円	▲4.7%
EBITDA	36億円	25億円	11億円	44.7%
設備投資	9億円	28億円	▲19億円	▲67.6%

➤ 営業収益・営業利益の主な増減要因

- ホテル事業 … 新規ホテル(ソラリア西鉄ホテル銀座、鹿児島等)の稼働、既存ホテルの稼働率向上により増収・増益

# ～レジャー・サービス業の内訳～



## 《ホテル事業》

	13年3月期	12年3月期	増減	増減率
営業収益	200億円	170億円	(注) 30億円	17.9%
営業利益	8億円	▲4億円	12億円	—

(注)ホテル事業内取引を除くと21億円(16.9%増)の増収です。

## 《旅行事業》

	13年3月期	12年3月期	増減	増減率
営業収益	43億円	44億円	▲1億円	▲2.3%
営業利益	1億円	1億円	0.1億円	33.5%

## 《その他レジャー・サービス業》

	13年3月期	12年3月期	増減	増減率
営業収益	192億円	197億円	▲5億円	▲2.4%
営業利益	6億円	6億円	▲0.0億円	▲1.5%

・その他レジャー・サービス業…娯楽事業、飲食事業、広告事業、その他サービス事業

## 6. その他

	13年3月期	12年3月期	増 減	増減率
営業収益	467億円	478億円	▲11億円	▲2.3%
営業利益	5億円	1億円	3億円	227.8%
減価償却費	13億円	14億円	▲0.4億円	▲3.3%
E B I T D A	18億円	15億円	3億円	17.6%
設備投資	16億円	10億円	5億円	51.9%

- ▶ 営業収益の主な増減要因
  - 建設関連事業での受注減等
- ▶ 営業利益の主な増減要因
  - 車両整備関連事業での増益
  - 金属リサイクル事業での損失の縮小等

・その他・・・ICカード事業、車両整備関連事業、建設関連事業、金属リサイクル事業

# 連結貸借対照表



		13/3月末	12/3月末	増減
資産	流動資産	919億円	939億円	▲20億円
	固定資産	3,221億円	3,185億円	36億円
	合計	4,140億円	4,124億円	16億円
負債・純資産	流動負債	1,140億円	1,133億円	7億円
	固定負債	1,805億円	1,895億円	▲90億円
	(有利子負債残高)	1,662億円	1,731億円	▲70億円
	負債合計	2,945億円	3,028億円	▲83億円
	純資産合計	1,195億円	1,097億円	98億円
合計		4,140億円	4,124億円	16億円

➤ 資産の主な増減要因

- 現金及び預金の減
- 販売土地及び建物の減
- 受取手形及び売掛金の増
- 時価の上昇等による投資有価証券の増

➤ 負債の主な増減要因

- 長期借入金の減
- 長期預り保証金の減

➤ 純資産の主な増減要因

- 当期純利益の計上等による増

# 連結キャッシュ・フロー



	13年3月期	12年3月期	増 減
営 業 活 動	232億円	300億円	▲69億円
（ 税 引 前 当 期 純 利 益 ）	155億円	106億円	49億円
（ 減 価 償 却 費 ）	197億円	206億円	▲8億円
（ 法 人 税 等 支 払 額 ）	▲76億円	▲33億円	▲43億円
投 資 活 動	▲167億円	▲160億円	▲7億円
（ 固 定 資 産 の 取 得 ）	▲217億円	▲179億円	▲37億円
財 務 活 動	▲100億円	▲69億円	▲32億円
（ 借 入 金 ・ 社 債 ）	▲70億円	▲39億円	▲31億円
現金等の当期末残高	300億円	333億円	▲33億円

# 2013年度 収支予想及び投資計画

# 2013年度 連結収支予想



	13年度 (予想)	12年度 (実績)	増減額	増減率
営業収益	3,462億円	3,384億円	78億円	2.3%
営業利益	170億円	176億円	▲6億円	▲3.3%
経常利益	155億円	162億円	▲7億円	▲4.3%
当期純利益	90億円	92億円	▲2億円	▲2.1%
減価償却費	191億円	197億円	▲6億円	▲3.0%
EBITDA	363億円	376億円	▲12億円	▲3.3%
設備投資	321億円	195億円	126億円	64.9%

Nishi-Nippon Railroad Co., Ltd.

※ EBITDA=営業利益+減価償却費+のれん償却費(営業費)

※ 設備投資は単純集計です。

※ 記載金額は単位未満を四捨五入。ただし、1億円に満たない金額は小数点表示。

# 2013年度 セグメント別収支予想



		13年度 (予想)	12年度 (実績)	増減額	営業利益の増減要因
運 輸 業	営業収益	838億円	840億円	▲2億円	● バス事業の増益 (人件費・減価償却費の減)
	営業利益	48億円	46億円	2億円	
不 動 産 業	営業収益	566億円	548億円	18億円	● 分譲事業、賃貸事業の減益 (粗利の減、費用の増)
	営業利益	81億円	99億円	▲18億円	
流 通 業	営業収益	813億円	810億円	3億円	● ストア事業の増益
	営業利益	1億円	▲0.4億円	1億円	
物 流 業	営業収益	752億円	700億円	52億円	● 国際物流事業の増益 (取扱高の増)
	営業利益	24億円	18億円	6億円	
レジャー・サービス業	営業収益	376億円	370億円	6億円	● ホテル事業の減益 (費用の増)
	営業利益	12億円	14億円	▲2億円	
そ の 他	営業収益	468億円	467億円	1億円	● ICカード事業の増益 (減価償却費の減少)
	営業利益	6億円	5億円	1億円	

# ＜参考＞ 2013年度 セグメント別予想(減価償却費・EBITDA・設備投資)



		14/3期(予想)	13/3期(実績)	増減額
運 輸 業	減 価 償 却 費	91億円	94億円	▲2億円
	E B I T D A	139億円	140億円	▲0.1億円
	設 備 投 資	106億円	97億円	10億円
不 動 産 業	減 価 償 却 費	60億円	58億円	2億円
	E B I T D A	143億円	159億円	▲16億円
	設 備 投 資	126億円	46億円	80億円
流 通 業	減 価 償 却 費	10億円	10億円	▲0.2億円
	E B I T D A	11億円	10億円	1億円
	設 備 投 資	24億円	23億円	2億円
物 流 業	減 価 償 却 費	7億円	7億円	1億円
	E B I T D A	31億円	24億円	7億円
	設 備 投 資	18億円	5億円	13億円
レジャー・サービス業	減 価 償 却 費	21億円	22億円	▲1億円
	E B I T D A	33億円	36億円	▲3億円
	設 備 投 資	25億円	9億円	16億円
そ の 他	減 価 償 却 費	8億円	13億円	▲5億円
	E B I T D A	14億円	18億円	▲4億円
	設 備 投 資	22億円	16億円	6億円

# <参考> 2013年度 主なセグメント収支予想



			14/3期 (予想)	13/3期 (実績)	増減額
運輸業	鉄道事業	営業収益	223億円	224億円	▲1億円
		営業利益	33億円	33億円	0.1億円
	バス事業	営業収益	614億円	617億円	▲2億円
		営業利益	14億円	12億円	2億円
不動産業	不動産賃貸事業	営業収益	273億円	273億円	0.1億円
		営業利益	59億円	67億円	▲9億円
	不動産分譲事業	営業収益	217億円	201億円	16億円
		営業利益	18億円	27億円	▲9億円
物流業	国際物流事業	営業収益	751億円	692億円	59億円
		営業利益	23億円	17億円	6億円
サービス業 レジャー	ホテル事業	営業収益	202億円	200億円	2億円
		営業利益	6億円	8億円	▲1億円
	旅行事業	営業収益	45億円	43億円	2億円
		営業利益	1億円	1億円	1億円

Nishi-Nippon Railroad Co., Ltd.

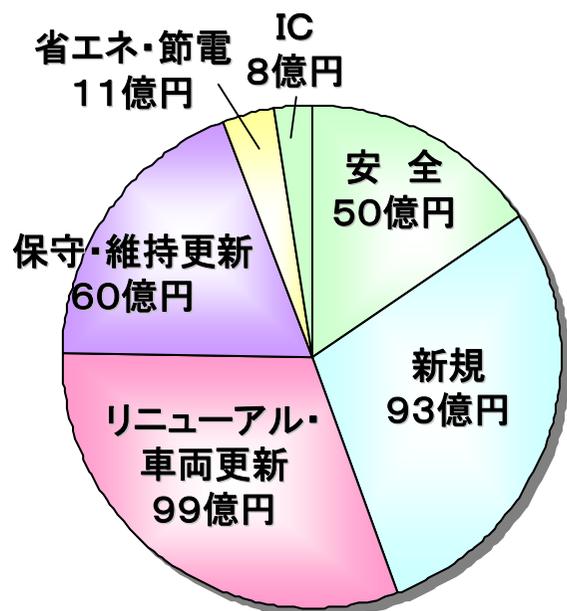
※ 営業収益、営業利益は単純集計です。

<参考> 2013年度主なセグメント収支予想

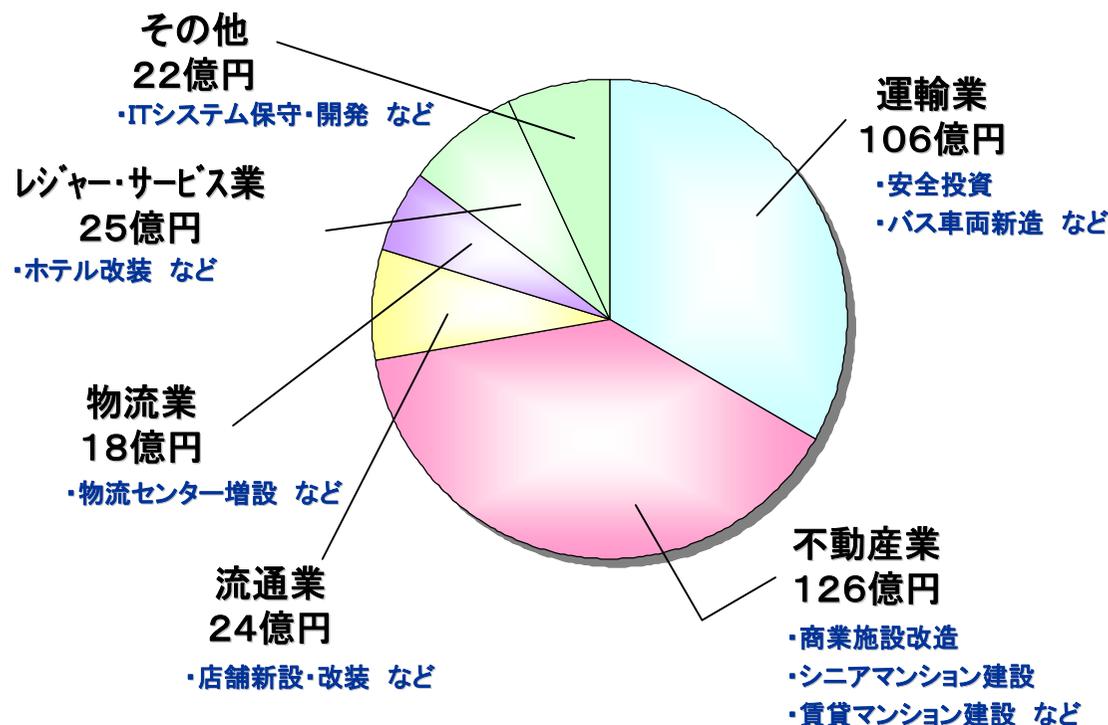
# 2013年度 設備投資計画

**【2013年度総投資額 321億円】**

## ◎ 投資種別の内訳



## ◎ セグメント別の内訳



## ◎ 投資額の推移

年度	09年度	10年度	11年度	12年度	13年度計画
総投資額	265億円	265億円	194億円	195億円	321億円

# 西鉄グループ 第13次中期経営計画 (2013～2015年度)

# 第12次中計の振り返り



## リーマンショック後の 売上・利益の落ち込みの回復

## 新たな成長に向けた基盤づくり

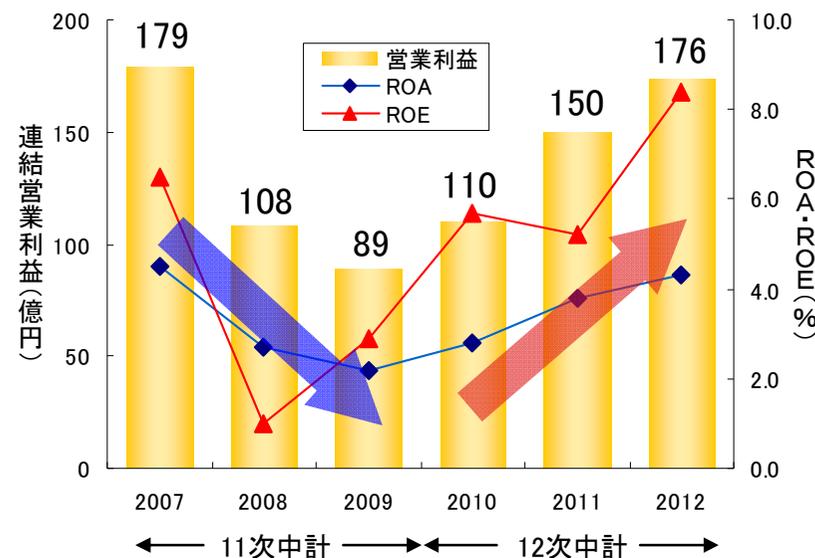
### 主な成果

- ✓ 事業の構造改革・再編の推進
  - ・各事業の構造改革  
→バス・旅行・ホテル事業の黒字化
  - ・事業再編・M&A  
→不採算事業(西日本車体工業(株)など)の整理、  
M & A(株あんくるふじやなど)の実施
- ✓ 新たな事業価値の創造
  - ・新たなマーケットへの進出  
→ホテルの新規開業(4棟)、オフィスビルの首都圏進出、  
マンション新業態開発(リノベーション、建替)
  - ・国際物流事業の拡大  
→海外ネットワーク拡充(現地法人2社新設)

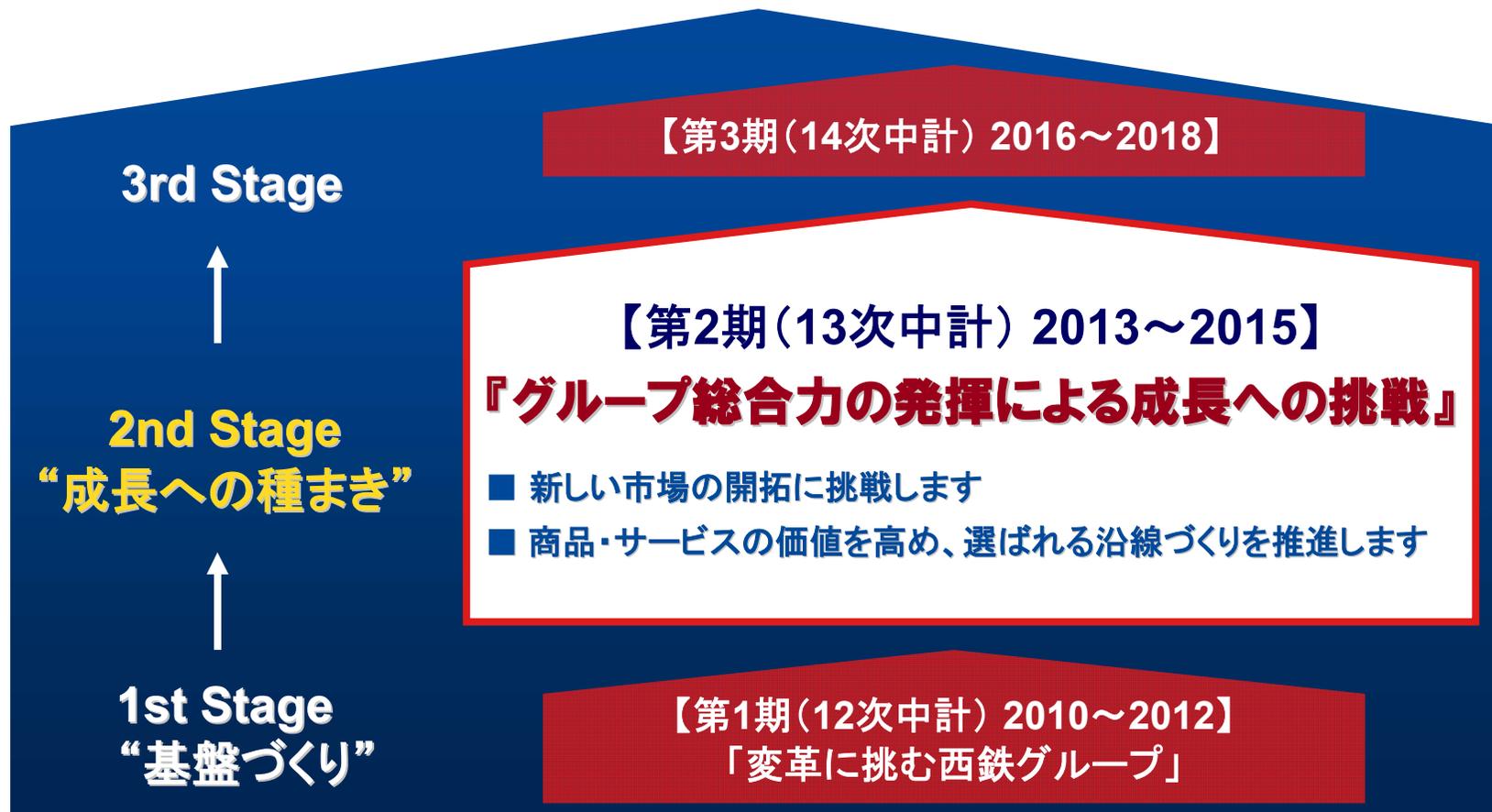
### <連結数値目標>

	2012実績	2012計画
連結営業利益	176億円	171億円
連結ROA	4.3%	4.5%
連結ROE	8.4%	7.3%

### <連結営業利益、ROA、ROEの実績推移>

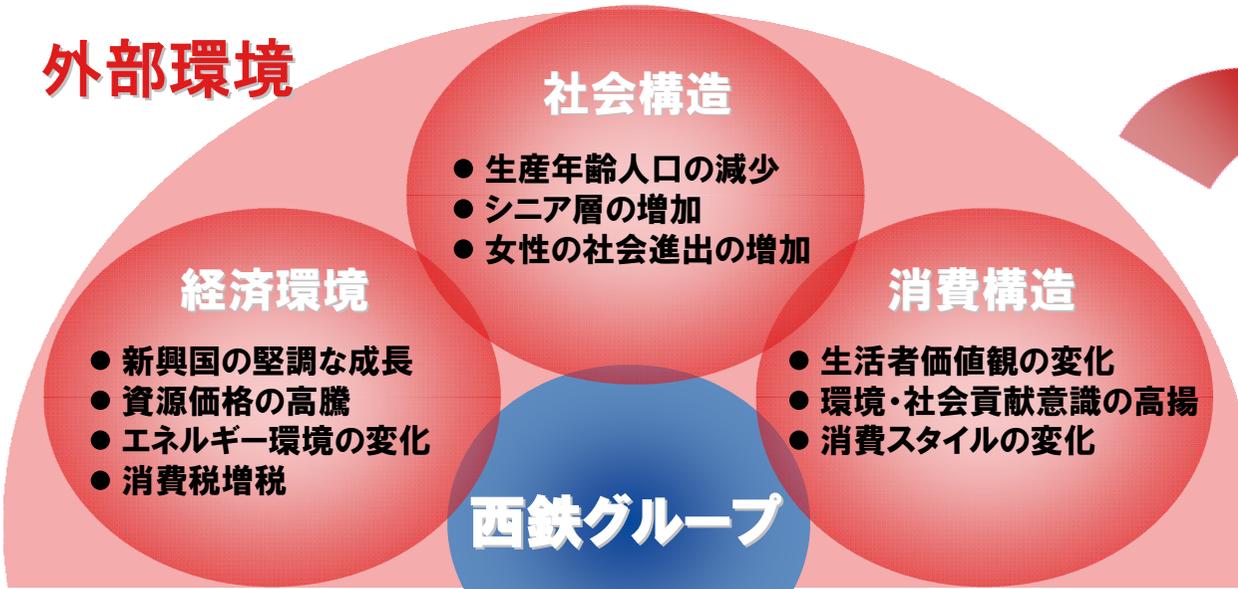


## 将来ビジョン2018『弛まぬ変革』 ～高品質、高付加価値の追求～



## ■ 西鉄グループを取り巻く環境

### 外部環境



### 課題

- 新しい収益源の獲得
- 既存事業の収益力強化

### 内部環境



<グループビジョン>

## 「グループ総合力の発揮による成長への挑戦」

～新しい市場の開拓に挑戦します～

～商品・サービスの価値を高め、選ばれる沿線づくりを推進します～

重  
点  
戦  
略

1. 新たな収益源の開拓

2. 強固な収益基盤の確立

3. グループ総合力発揮のための体制整備

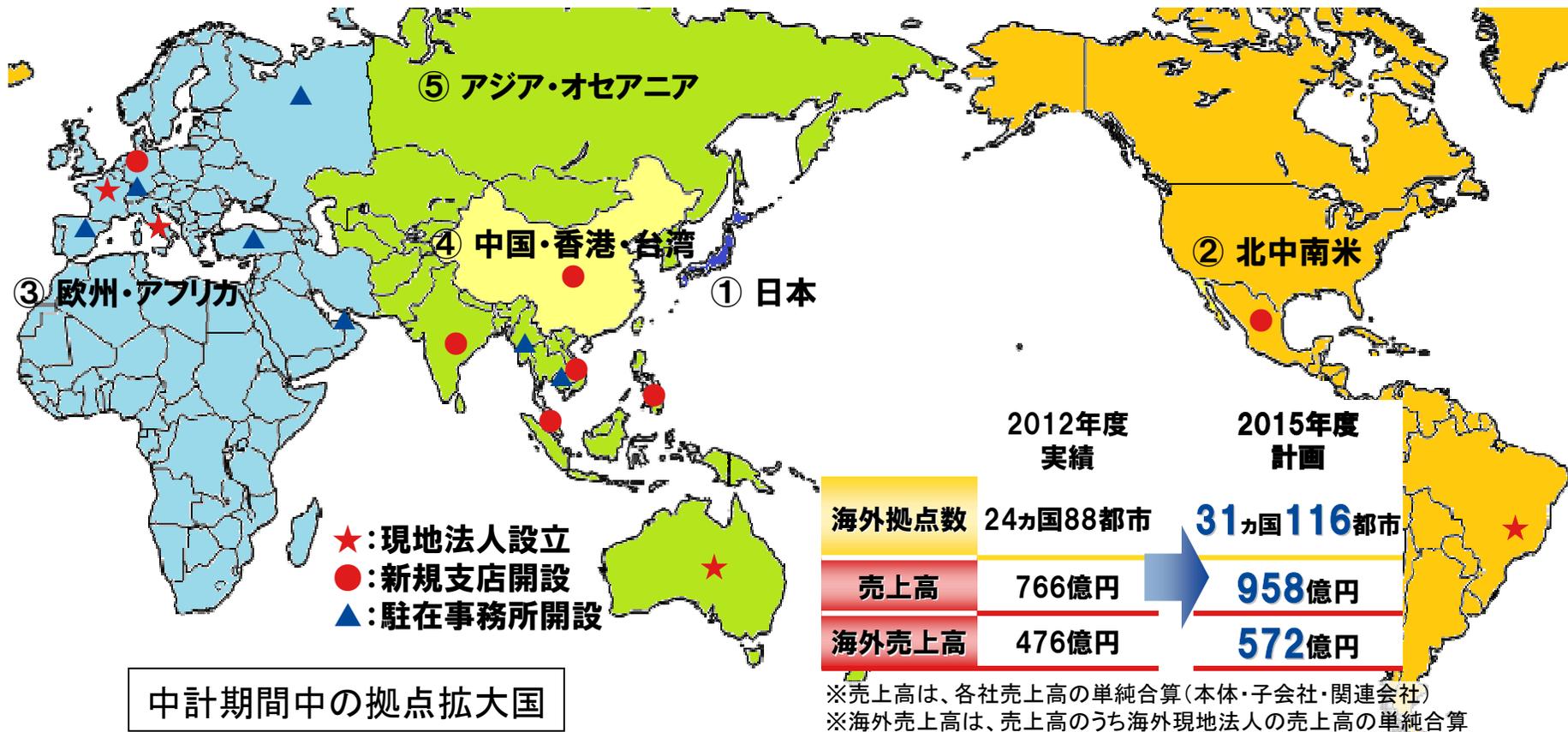
4. CSR経営を文化とする企業風土の定着

# 重点戦略

## 1. 新たな収益源の開拓

### ■ 国際物流ビジネスの拡大

- ◇ アジアや欧州などで拠点を新設し、ネットワークの拡大を図ります。
- ◇ 総合ロジスティクスプロバイダー化を推進し、収益規模拡大を目指します。



# 重点戦略

## 1. 新たな収益源の開拓

### ■ 業態や事業エリアの拡大 - 分譲マンション事業

◇ 既存事業の裾野拡大や域外展開を図り、新たな需要を開拓します。

- ✦ マンションのリノベーション・建替事業の拡大
- ✦ シニアマンションの拡大
- ✦ 分譲マンションの首都圏エリアへの進出



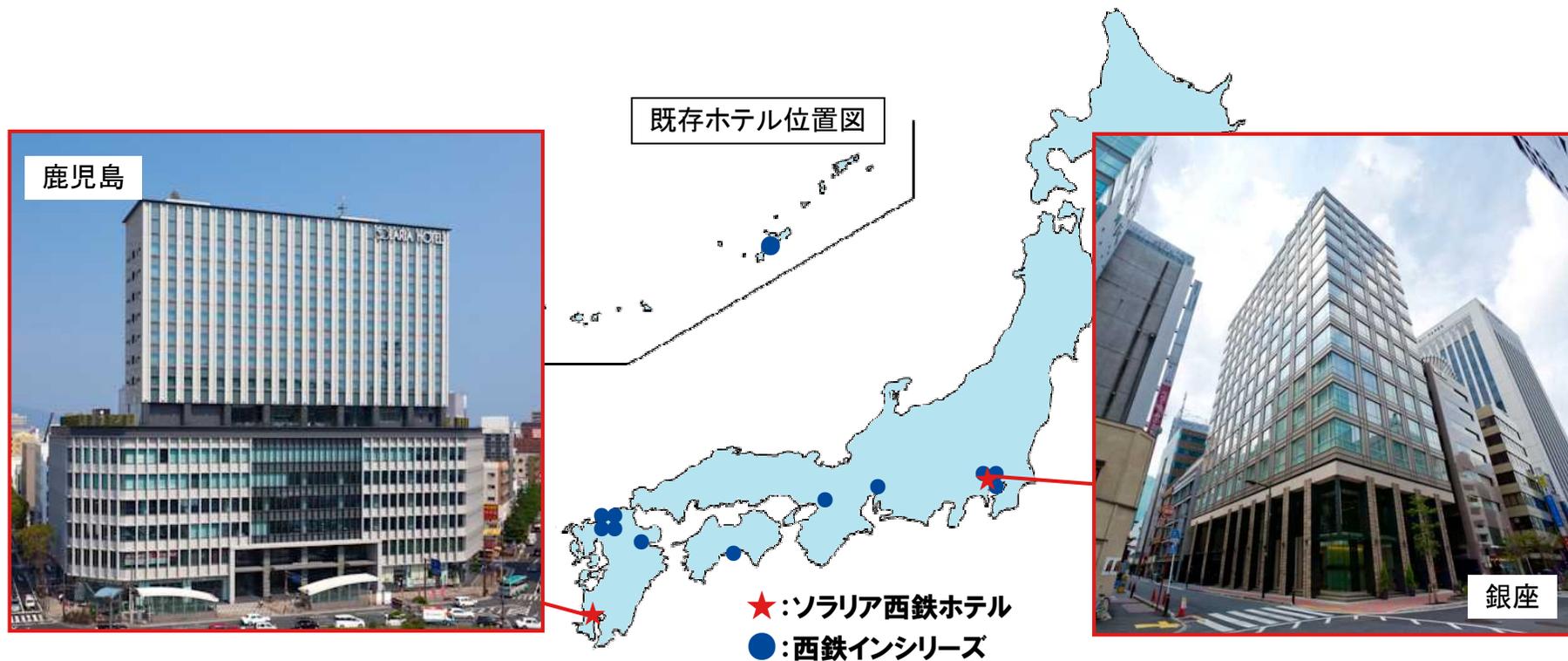
# 重点戦略

## 1. 新たな収益源の開拓

### ■ 業態や事業エリアの拡大 - ホテル事業

◇ 既存事業の裾野拡大や域外展開を図り、新たな需要を開拓します。

✦ ソラリア西鉄ホテルの新規出店推進



# 重点戦略

## 1. 新たな収益源の開拓

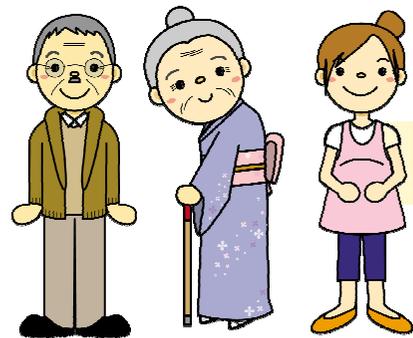


### ■ 新規事業の開発

◇ 社会構造の変化・環境・アジアへの対応を切り口とした新規事業を開発します。

- ✦ 生活支援サービス事業の展開
- ✦ 住替え事業の展開
- ✦ アジアでの新規事業、環境関連事業、農業、PFI事業への挑戦

生活支援サービス事業の展開とグループ商品・サービスの提供



お客さま



生活支援  
サービス



すまいも西鉄  
西鉄ホーム



# 重点戦略

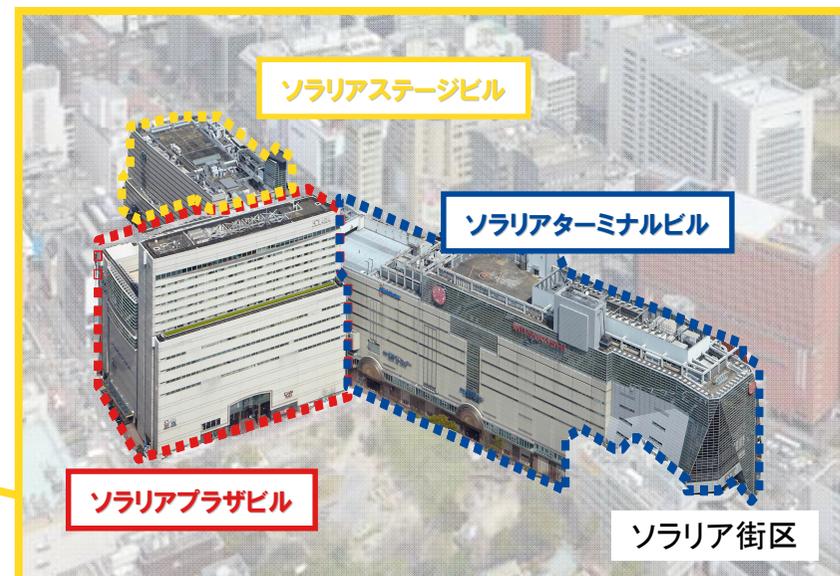
## 2. 強固な収益基盤の確立

### ■ 天神エリアのプレゼンスアップに向けた取り組み推進

◇ 重要な事業基盤である天神の魅力をさらに高め、九州一の空間をつくります。

#### ✦ ソラリア街区の一体的改造の推進

- ◆ ソラリアプラザビルの大規模改造
- ◆ ソラリアターミナルビル・ソラリアステージビルの改造検討 など



# 重点戦略

## 2. 強固な収益基盤の確立

### ■ 天神エリアのプレゼンスアップに向けた取組み推進

【ソラリアプラザ大改造全体像】

2012～2015の4年間で  
**全館大改造**

九州No.1の  
ファッションビルとして

**第2の創業を実現**

回遊性向上を目指した改造

- ◆B2階店舗化・動線形成
- ◆ホテルロビー6階移設および1階ロビー跡店舗化
- ◆西側エスカレータ新設
- ◆警固公園側壁面ガラス化

九州No.1の商業環境提供のためのリニューアル

- ◆環境の一新
- ◆CS・ESの向上

- ◆テナントの大幅な入替(コンセプト・ターゲットの見直し)



**総投資額**

約**60**億円(2013～2015)

**売上計画**

2012実績  
約**112**億円

2015計画

約**160**億円

# 重点戦略

## 2. 強固な収益基盤の確立

### ■ 天神エリアのプレゼンスアップに向けた取組み推進

◇ 天神の将来の再開発に向けた取組みを継続して行ないます。

- ✦ 「天神明治通り街づくり協議会」の推進
  - ◆ グランドデザイン実現に向けた取組み推進



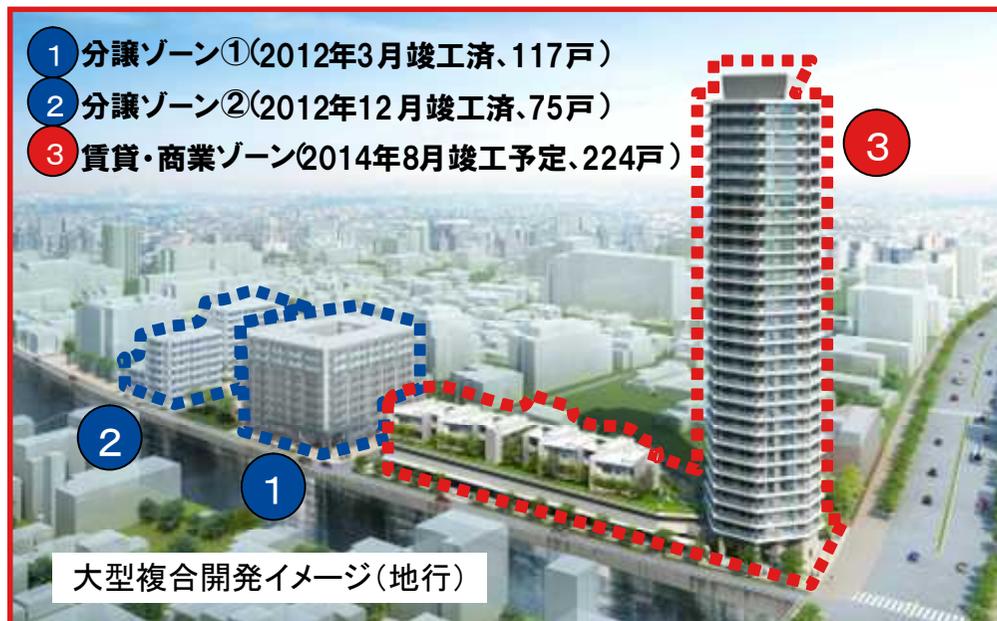
# 重点戦略

## 2. 強固な収益基盤の確立

### ■ 沿線のまちづくり推進

◇ グループのノウハウを結集し、沿線の街づくりを進めます。

- ✦ 大型複合開発の推進(福岡市中央区地行)
- ✦ コンパクトシティモデルの開発(三国が丘)
- ✦ 賃貸マンションの開発(福岡市:薬院、地行、高宮)



# 重点戦略

## 2. 強固な収益基盤の確立

### ■ スーパーマーケット事業の体質強化

◇ ブランド構築による差別化と、構造改革の実行による収支改善を図ります。

#### ✦ 店舗ブランドの確立

- ◆ 売場・商品の改善(生鮮・惣菜部門の強化)
- ◆ 高齢者へのサービス強化

#### ✦ 構造改革

- ◆ スクラップ&ビルド(都市型小型店の新設)
- ◆ 販売管理費の圧縮

にしてつストア  
オリジナルキャラクター



# 重点戦略

## 2. 強固な収益基盤の確立



### ■ インバウンドの取り組み強化

◇ アジアなど海外からの福岡への来街を促進する取り組みを強化します。

- ✦ 韓国でのバスフリー乗車券の販売強化
- ✦ バスやホテルなどグループ連携による海外での営業強化



### ■ 交通サービスの利便性向上

◇ 高速バス新制度移行をチャンスと捉え、新しい需要の取り込みを図ります。

- ✦ 高速バス予約システムの刷新
- ✦ 新運賃制度導入(曜日・季節毎の運賃設定、早割 等)

### ■ ICカード「nimoca」のエリア拡大に向けた取り組み

◇ 加盟店の拡大やカードの魅力を高める取り組みを進めます。

- ✦ 天神地区、西鉄バス・電車の沿線におけるさらなる加盟店拡大
- ✦ 九州内交通事業者への導入推進
- ✦ スターnimocaの浸透促進、加盟店での利用拡大策実施



## 3. グループ総合力発揮のための体制整備

- ◆ グループ事業の再編
- ◆ 鉄道・バスでの運輸連携体制の構築
- ◆ 業績評価制度の見直し
- ◆ 人事賃金制度刷新の検討

## 4. CSR経営を文化とする企業風土の定着

- ◆ 安全・リスクマネジメントの継続的实施
- ◆ 地域・社会との共生、CSの向上
- ◆ 環境マネジメントの取組み推進



震災ボランティア作業風景

# 第13次中計 連結数値目標(最終年度)

	2012年度 (実績)		2015年度 (計画)	12⇒15 増減
営業利益	176億円	→	180億円	4億円
ROA	4.3%		4.2%	▲0.1pt
ROE	8.4%		7.5%	▲0.9pt

## 【参考指標】

EBITDA	376億円	→	380億円	4億円
有利子負債 /EBITDA	4.4倍		5.0倍	+0.6倍

※ 総資産は、その他有価証券の時価評価による影響額および鉄道の受託工事前受金相当額を除いて算出しています。

# ＜参考＞第13次中期経営計画 セグメント別収支計画



		2012年度 (実績)	2015年度 (計画)	増減額
運 輸 業	営業収益	840億円	830億円	▲11億円
	営業利益	46億円	43億円	▲3億円
不 動 産 業	営業収益	548億円	580億円	32億円
	営業利益	99億円	88億円	▲10億円
流 通 業	営業収益	810億円	875億円	65億円
	営業利益	▲0.4億円	9億円	9億円
物 流 業	営業収益	700億円	859億円	159億円
	営業利益	18億円	29億円	11億円
レジャー・サービス業	営業収益	370億円	397億円	27億円
	営業利益	14億円	12億円	▲2億円
そ の 他	営業収益	467億円	481億円	14億円
	営業利益	5億円	7億円	3億円
合 計 (セグメント消去後)	営業収益	3,384億円	3,603億円	219億円
	営業利益	176億円	180億円	4億円

# ＜参考＞第13次中期経営計画 主なセグメント収支計画



			2012年度 (実績)	2015年度 (計画)	増減額
運輸業	鉄道事業	営業収益	224億円	220億円	▲5億円
		営業利益	33億円	27億円	▲6億円
	バス事業	営業収益	617億円	612億円	▲5億円
		営業利益	12億円	14億円	2億円
不動産業	不動産賃貸事業	営業収益	273億円	275億円	2億円
		営業利益	67億円	71億円	4億円
	不動産分譲事業	営業収益	201億円	222億円	20億円
		営業利益	27億円	12億円	▲14億円
物流業	国際物流事業	営業収益	692億円	869億円	177億円
		営業利益	17億円	28億円	11億円
サービス業 レジャー・	ホテル事業	営業収益	200億円	208億円	8億円
		営業利益	8億円	6億円	▲2億円
	旅行事業	営業収益	43億円	47億円	4億円
		営業利益	1億円	2億円	1億円

Nishi-Nippon Railroad Co., Ltd.

※ 営業収益、営業利益は単純集計です。

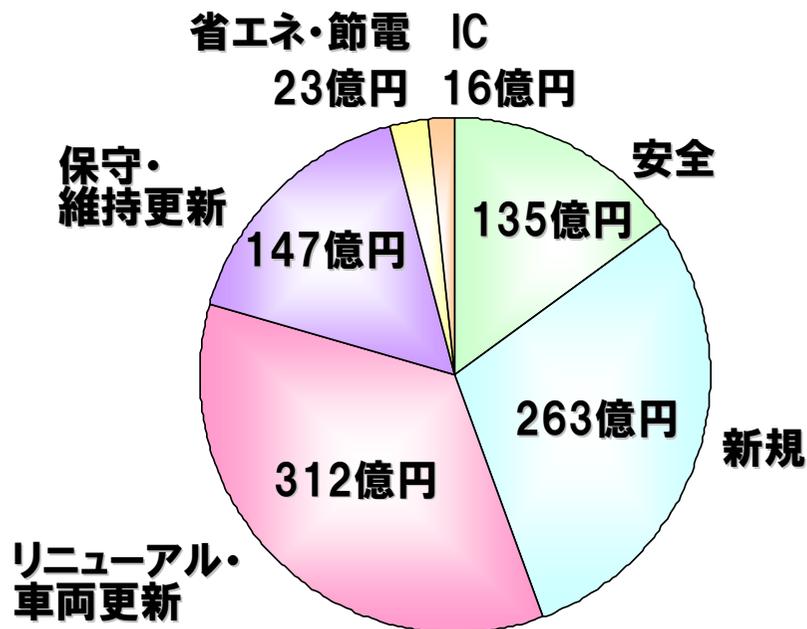
＜参考＞第13次中期経営計画主なセグメント収支計画

# 第13次中計 連結設備投資計画

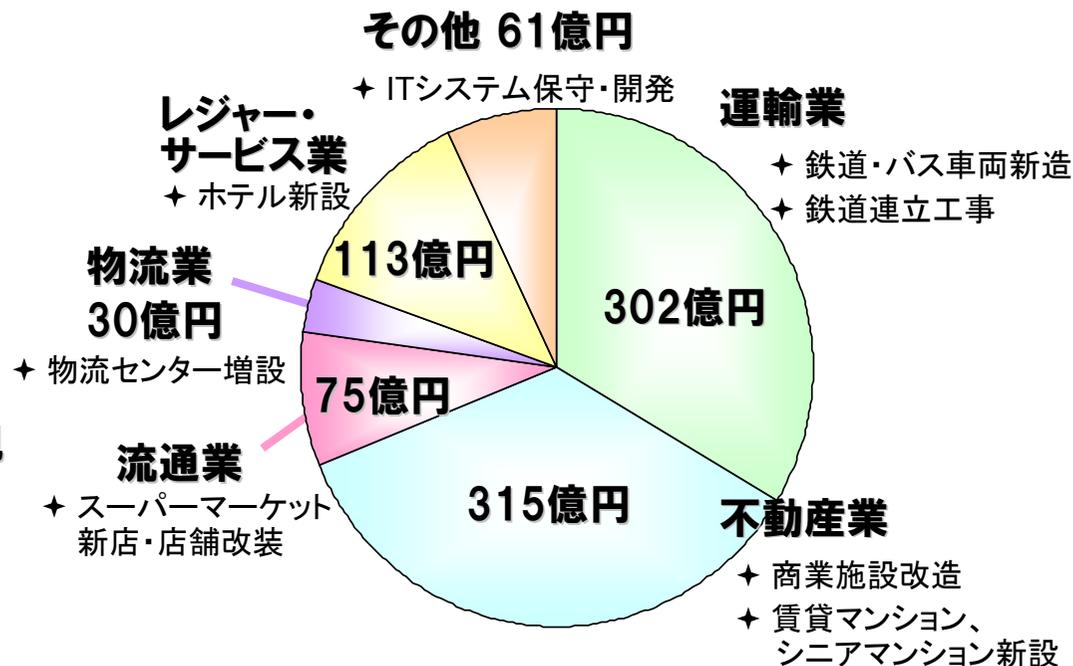


総投資額 **895** 億円

【投資種別の内訳】



【セグメント別の内訳】



	2010 実績	2011 実績	2012 実績	2013 計画	2014 計画	2015 計画
各年度投資額	265億円	194億円	195億円	321億円	299億円	276億円
中計期間累計	(第12次) 654億円			(第13次) 895億円		

《参考》連結損益実績(百万円単位)

・連結損益実績

(単位:百万円、%)

	12年度	11年度	増減額	増減率
営業収益	338,387	327,509	10,878	3.3
営業利益	17,584	14,994	2,590	17.3
経常利益	16,189	13,572	2,617	19.3
当期純利益	9,194	5,396	3,798	70.4

・セグメント別 営業収益・営業利益

	営業収益				営業利益			
	12年度	11年度	増減額	増減率	12年度	11年度	増減額	増減率
運輸業	84,018	84,318	△ 300	△0.4	4,585	3,672	912	24.8
不動産業	54,830	52,029	2,801	5.4	9,852	9,371	481	5.1
流通業	80,970	74,265	6,704	9.0	△ 42	704	△ 746	-
物流業	70,015	70,919	△ 903	△1.3	1,765	1,782	△ 16	△0.9
レジャー・サービス業	36,963	35,463	1,499	4.2	1,425	113	1,312	-
その他	46,696	47,805	△ 1,108	△2.3	452	137	314	227.8
調整額	△ 35,107	△ 37,292	2,185	-	△ 454	△ 787	333	-
連結	338,387	327,509	10,878	3.3	17,584	14,994	2,590	17.3

・サブセグメント別 営業収益

	12年度	11年度	増減額	増減率
鉄道事業	22,409	22,446	△ 36	△0.2
バス事業	61,658	61,540	117	0.2
タクシー事業	3,986	4,149	△ 163	△3.9
運輸関連事業	4,448	4,484	△ 36	△0.8
消去	△ 8,483	△ 8,303	△ 180	-
運輸業	84,018	84,318	△ 300	△0.4
不動産賃貸事業	27,284	26,680	604	2.3
不動産分譲事業	20,111	18,020	2,091	11.6
その他不動産事業	9,939	9,596	343	3.6
消去	△ 2,504	△ 2,267	△ 237	-
不動産業	54,830	52,029	2,801	5.4
ストア事業	81,394	74,321	7,072	9.5
消去	△ 424	△ 56	△ 368	-
流通業	80,970	74,265	6,704	9.0
国際物流事業	69,243	69,496	△ 253	△0.4
国内物流事業	9,518	10,867	△ 1,348	△12.4
消去	△ 8,746	△ 9,444	698	-
物流業	70,015	70,919	△ 903	△1.3
ホテル事業	20,009	16,972	3,036	17.9
旅行事業	4,294	4,397	△ 102	△2.3
娯楽事業	2,554	3,143	△ 589	△18.7
飲食事業	4,036	4,056	△ 20	△0.5
広告事業	7,157	7,290	△ 132	△1.8
その他サービス事業	5,459	5,193	265	5.1
消去	△ 6,547	△ 5,589	△ 958	-
レジャー・サービス業	36,963	35,463	1,499	4.2
ICカード事業	768	723	44	6.2
車両整備関連事業	28,425	27,583	841	3.1
建設関連事業	14,831	16,430	△ 1,598	△9.7
金属リサイクル事業	3,873	3,863	9	0.3
消去	△ 1,202	△ 795	△ 406	-
その他	46,696	47,805	△ 1,108	△2.3

《参考》連結損益実績(百万円)



本資料には、将来の業績に関わる記述が含まれています。こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を含んだものです。将来の業績は経営環境の変化などにより目標と異なる可能性があることにご留意ください。